

# 東北森林科学会

## 第 21 回大会

2016 年度(平成 28 年度)

### プログラム

と き : 2016 年 8 月 25 日 (木) ~26 日 (金)

と ころ : 岩手大学農学部

(〒020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目 18-8)

主 催 : 東北森林科学会

共 催 : 一般社団法人 日本森林学会

一般社団法人 日本森林技術協会

後 援 : 岩手県

東北森林科学会第 21 回大会運営委員会

〒020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目 18-8

岩手大学農学部森林科学科内

事務局 : 伊藤幸男 TEL & FAX 019-621-6280

E-mail : kikaku@tsfs.jp

## 大会に参加される皆様へ

### 受付

日時 8月25日(木) 午前10時より

場所 3番講義室(農学部南講義棟1階)

受付時に大会講演要旨集を配布致します。また、事前に参加費、懇親会費をお振り込み頂いていない方は、受付時にお支払ください。

大会参加費(当日) (要旨集代を含む)	2,500円
懇親会参加費(当日)	4,000円

### 総会

日時 8月25日(木) 16:00-17:00

場所 ぼらんホール(農学部総合教育研究棟2階)

### 懇親会

日時 8月25日(木) 17:30-19:30

場所 インシーズン(岩手大学中央学生食堂2階、盛岡市上田三丁目18-34、  
電話 019-651-2421)

### 編集委員会

日時 8月25日(木) 10:30-11:30

場所 農学部2号会議室(農学部2号館1階)

### 理事会

日時 8月25日(木) 11:30-13:00

場所 農学部2号会議室(農学部2号館1階)

### 昼食、宿泊等について

昼食及び宿泊につきましては、各自でご対応いただきますようお願い致します。なるべく公共交通機関をご利用ください。

## 大会日程

	8月25日(木)		8月26日(金)	
9:30				
10:00	受付		ポスター準備	口頭発表
10:30				
11:00	ポスター準備	編集委員会		
11:30			ポスターセッションB	
12:00		理事会		
12:30	ポスターセッションA			
13:00			ポスター回収	
13:30				
14:00		テーマ別セッションA		
14:30	ポスター回収／準備			
15:00				
15:30				
16:00	東北森林科学会総会			
16:30				
17:00				
17:30				
18:00				
18:30	懇親会			
19:00				
19:30				

## テーマ別セッション

### ■ テーマA 8月25日(木) 13:00-16:00 〈ぼらんホール(総合教育研究棟2階)〉

#### 森林資源のバイオマスエネルギー利用の動向と課題

コーディネーター：田端雅進（国立研究開発法人森林総合研究所東北支所），

中村文治（岩手県林業技術センター）、伊藤幸男（岩手大学農学部）

木質バイオマスのエネルギー利用は、地域の熱エネルギーとして着実に普及してきたが、近年、東北地域においても、再生可能エネルギーの固定価格買取制度を背景とした発電所の設立が相次いでいる。こうした需要に対し、森林資源の有効活用という点からそのあり方が問われるとともに、循環利用が担保された計画的な資源管理の必要性が課題となっている。急速な需要の増大と資源の管理という大きな転換期を迎えた森林資源のバイオマスエネルギー利用の動向と、これに関わる試験研究の取組みや課題を持ち寄り、今後のあり方について意見交換を行いたい。

- 1 東北における木質バイオマスエネルギーの動向 伊藤幸男（岩手大学農学部）
- 2 木質バイオマス発電施設設置に対する森林資源量分析 小谷英司・天野智将・駒木貴彰（森林総研東北）
- 3 木質バイオマス燃料用材の生産有無による材積と収支  
外館聖八朗（ノースジャパン素流協）・我妻 修（岩手県森林整備協）・大橋一雄（岩手県林業技セ・元）
- 4 バイオマス資源熱利用に向けた地域の取組み  
小畑義一・志藤 彰・宮下智弘（山形県森研セ）・渡邊 潔（最上総合支庁森林整備課）

## ポスターセッション

今大会も2日間に分けて実施します。セッション開始時刻までに、ご自分の番号（下記参照）のパネルにポスターを貼ってください。開催要領でご案内のとおり、パネルは「幅 90cm, 高さ 180cm（縦長）」です。コアタイムには発表者はポスター前に立って説明し、質疑を受けて下さい。

### ポスターセッション1日目

- 8月25日（木）11:30-14:00 〈6番講義室（農学部南講義棟2階）〉
- 10:30-11:30 ポスター準備
- 11:30-12:30 コアタイム
- 14:00-16:00 ポスター回収

- 1 ベンジルアミノプリン（BAP）のカラマツ雌花誘導効果 田中功二（青森県産技セ林研）
- 2 ふるい選と比重選によるスギ種子発芽率の向上 宮下智弘・渡部公一（山形県森研セ）
- 3 スギ雪害抵抗性検定林の30年次までの成長特性 玉城 聡・辻山善洋（森林総研林木育種セ東北）
- 4 アカマツ採種園における生存率の経年変化 田邊純・今野幸則（宮城県林技セ）
- 5 林床処理によるクロマツ林内へのショウロの誘導実験  
野堀嘉裕（山形大農）・齊藤 岳（天真学園高等学校）・高橋雅彦（羽黒高等学校）
- 6 青森県内真部国有林におけるヒバ林バイオマスの動態解析  
石井達也・岡野達也・沼澤葉月・野堀嘉裕（山形大農）
- 7 ブナ豊作年における年輪幅変動と非結実要因について  
岡野達也・石井達也・沼澤葉月・野堀嘉裕（山形大農）
- 8 スギ林の林地残材バイオマスに関する一考察  
沼澤葉月・石井 達也・岡野達也・野堀嘉裕（山形大農）
- 9 広葉樹の種類別による有効な育苗技術の検討ーコンテナ、ポット、苗畑での育苗試験ー  
河部恭子・今野幸則（宮城県林技セ）・清川雄司（宮城県気仙沼地方振興事務所）
- 10 2,500本/haの低密度で植栽したクロマツ海岸林の林分構造 渡部公一・上野 満（山形県森研セ）
- 11 数種樹木苗木の葉への塩風害と葉内塩分侵入  
石井智朗（岩手大院農）・白旗学（岩手大農）橋本良二（放送大学岩手）
- 12 培地充填密度を変えて育苗したカラマツコンテナ苗のサイズ 新井隆介・成松眞樹（岩手県林技セ）
- 13 スギコンテナ育苗に適した培地条件の検索ー元肥の至適添加量、スギ樹皮粉碎物の添加効果についてー  
佐藤 博文（秋田県林研セ）

- 14 再造林地におけるスギの樹高成長と土壌 上野 満 (山形県森研セ)
- 15 多雪地帯に造成されたスギ-広葉樹複層林の実態と管理 新田響平・和田 覚・金子智紀 (秋田県林研セ)
- 16 スギ幼齢林で発生した雪圧害と獣害 -コンテナ苗と裸苗の比較- 長岐昭彦・新田響平・金子智紀・和田 覚・成田義人 (秋田県林研セ)
- 17 スギ伐採跡地の地位別植生動態と広葉樹の更新 和田 覚・新田響平・金子智紀 (秋田県林研セ)
- 18 壮齢時の本数密度の違いが高齢アカマツ人工林の成長に及ぼす影響 野口麻穂子 (森林総研東北)・正木隆 (森林総研)・八木橋勉・齋藤智之 (森林総研東北)・櫃間 岳 (国際農林水産業研究センター)・柴田銃江 (森林総研)
- 19 ブナ堅果の冷凍貯蔵と低温湿層処理による休眠打破-北海道の貯蔵条件は山形県に適用できるか- 千葉 翔・古澤優佳 (山形県森研セ)・高橋 文 (山形県置賜総合支庁)・大山正平 (やまがた公益の森づくり支援センター)
- 20 広葉樹二次林における将来木施業試験地の設定と初回間伐 麻生臣太郎・藤田泰崇 (岩手大農)・Fabian Keck・Johannes Trzebiatowski (ロッテンブルグ林業大学)・菊地智久・菅原大輔・佐々木一也 (岩手大農)・三田林太郎・藤井貴史・横山太希 (三田農林 (株))・小坂正彦・東井 茂 (岩手林業 (株))・Sebastian Hain (ロッテンブルグ林業大学)・澤口勇雄 (岩手大農)
- 21 落葉広葉樹植栽木の放射性セシウム低減方法の検討 伊藤博久 (福島県林研セ)・渡部秀行 (元福島県林研セ)
- 22 山形県において近年発生した森林被害 I 斉藤正一・古澤優佳 (山形県森研セ)
- 23 宮城県奥羽山脈におけるニホンジカ生息分布調査 佐々木智恵 (宮城県林技セ)・八木智義 (宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所)
- 24 トウヒツヅリヒメハマキの大発生を終息させた土着天敵の波状攻撃 磯野昌弘 (森林総研東北)
- 25 盛岡市の市街地に近接する樹林地への野生動物の出現状況 鈴木祥悟・島田卓哉 (森林総研東北)・大西尚樹・堀野眞一 (森林総研)

## ポスターセッション2日目

8月26日(金) 10:30-13:00 〈6番講義室(農学部南講義棟2階)〉

9:30-10:30 ポスター準備

12:00-13:00 コアタイム

13:00-14:00 ポスター回収

- 1 スギ黒点病菌 (*Sydowia japonica*) の感染率 窪野高徳 (森林総研多摩森林科学園)・高橋由紀子 (森林総研)
- 2 エノキタケの低コスト・高品質化による生産性の向上 菅原冬樹・鈴木博美 (秋田県林研セ)・山入 実 (雄勝町特殊林産物生産組合)・大谷冨果・伊藤俊彦・村口 元 (秋田県大)
- 3 エリンギ栽培における米糠抽出液の添加効果 鈴木博美・菅原 冬樹 (秋田県林研セ)・田中 修 (甲南大学)
- 4 ツバヒラタケ殺菌原木栽培における樹種の検討-バラ科樹木を対象として- 土屋 慧 (青森県産技セ林研)

- 5 耐塩性菌株を用いた菌根形成クロマツコンテナ苗の作出  
目黒 渚・荒 昌樹・渡邊広大（宮城県林技セ） 栗栖敏浩（（株）環境総合テクノス）  
今埜実希（宮城県森林整備課）
- 6 山形県庄内地方における孟宗竹タケノコの集荷状況  
古澤優佳・中村人史・上野 満（山形県森研セ）
- 7 山形県に植栽したウルシ林の現況  
中村人史（山形県森研セ）
- 8 宮城県内におけるコナラ萌芽枝の放射性物質蓄積状況  
渡邊広大・荒 昌樹（宮城県林技セ）・今埜実希（宮城県森林整備課）
- 9 森林内除染処理から4年経過後の土壌中放射性セシウム濃度の鉛直分布  
安田幸生・大谷義一（森林総研）
- 10 2013年8月9日秋田・岩手豪雨災害で発生した土砂生産および流木の流出の特徴  
井良沢道也・中村 傑・坂田貴範（岩手大農）
- 11 林床のリター堆積量に影響する要因と人工物設置によるリター堆積量の変化  
阿部俊夫・岡本 隆・篠宮佳樹（森林総研東北）
- 12 森林施業が森林蒸発散量の長期変動に及ぼす影響  
久保田 多余子（森林総研東北）
- 13 林地残材が流域の雨水遮断損失量に及ぼす影響  
金子智紀（秋田県林研セ）・野口正二・飯田真一（森林総研）・  
和田覚・長岐昭彦・新田響平（秋田県林研セ）
- 14 海岸防災林の生育基盤として造成された盛土の土壌硬度と根系成長の関係  
小野賢二・野口宏典・坂本知己（森林総研東北）・瀧 邦夫・小山直人（日本緑化センター）・  
猪俣景悟（ダイトウテクノグリーン）・長谷川秀三（ジオグリーンテック）
- 15 列状間伐前後の森林流域における懸濁物質の流出実態  
篠宮俊樹（森林総研東北）・小林政広・澤野真治・坪山良夫・志知幸治（森林総研）
- 16 スギ樹皮抽出成分がPEG・バイサルファイト法による液化に与える影響  
久保智裕・高橋孝悦・芦谷竜矢（山形大農）
- 17 山形県庄内地方に植林されたスギ針葉の化学成分分析  
渡部大寛・高橋孝悦・芦谷竜矢（山形大農）
- 18 福島県産ヒノキ葉ヘキササン抽出物の成分分析  
遠藤麻由香・西條裕美・田中駿耶・横須賀龍彦・高橋孝悦・芦谷竜矢（山形大農）
- 19 メタセコイアとスギの心材のノルリグナンについて  
二宮七海・芦谷竜矢・高橋孝悦（山形大農）
- 20 繊維ロープを用いたウインチロープ引出し装置に関する基礎的検討  
坂野昇平（岩手大院農）・立川史郎・澤口勇雄（岩手大農）
- 21 燃料用丸太の伐採後の土場における乾燥状況  
—アスファルト土場でのカラマツ・アカマツ丸太の含水率変化— 玉山俊彦（岩手県林技セ）
- 22 マツ枯れ対策と木質バイオマス利用に関する研究  
大塚生美・中村克典（森林総研東北）・林 雅秀（森林総研東北／山形大農）
- 23 山形県庄内地方の森林組合の組織評価について  
志藤 彰（山形県森研セ）
- 24 飯豊連峰と朝日連峰における協働型山岳環境修復・保全の試み  
菊池俊一（山形大農）

## 口頭発表

8月26日(金) 9:30-12:30 <ぽらんホール(総合教育研究棟2階)>

口頭発表は1題30分(発表25分、質疑応答5分)厳守でお願いします。発表者は、次の発表の座長を務めて下さい。使用機材は液晶プロジェクターです。配付資料のある発表者は御自身で必要枚数をご準備下さい。USBフラッシュメモリに保存したPowerPoint用ファイルを、当日口頭発表開始前までに会場係にお渡しください。なお、会場のパソコンのWindows7、PowerPointのバージョンは「2010」の予定です。円滑な進行のため、パソコンの持ち込みはお断りいたします。

- 9:30-10:00 1 津波で流失した海岸林跡地における苗木植栽後3年目までの地温の推移  
齋藤武史(森林総研東北)
- 10:00-10:30 2 原発事故由来の放射性Csによるスギ及びコナラ樹皮の汚染分布及び推移  
小川秀樹(福島県林研セ)・櫻井哲史・吉田博久(首都大学東京大学院都市環境科学研究科)
- 10:30-11:00 3 福島県本名スギ天然林の林分構造の動態  
太田敬之(森林総研東北)・川崎達郎(森林総研)・  
鈴木和次郎(只見ブナセンター)
- 11:00-11:30 4 コナラ天然更新試験地に生育する絶滅危惧種のオクタマツリスゲ  
沼宮内信之(日本森林技術協会)
- 11:30-12:00 5 銀山温泉街における来訪者の意識と行動に関する研究  
肖凡(岩手大院農)・山本清龍(岩手大農)
- 12:00-12:30 6 デジタル機器の利用とデトックスにむけた意識に関する研究  
久保暁子(岩手大院農)・山本清龍(岩手大農)

## 会場等の案内

岩手大学へのアクセスは、公共交通機関をご利用ください  
(<http://www.iwate-u.ac.jp/campusannai/>)。  
宿泊については各自ご対応ください。

### 大会会場案内図



#### 【JR盛岡駅から】

○バス利用 (盛岡駅前バスターミナル 11 番のりば)

「盛岡駅→岩手大学」

- ・岩手県交通バス 駅上田線  
乗車- 「松園バスターミナル行き」  
下車- 「岩手大学前」
- ・岩手県交通バス 駅桜台団地線  
乗車- 「桜台団地行き」  
下車- 「岩手大学前」

「岩手大学→盛岡駅」 ※お帰りの際は、行きとは別のルートとなります。

バス停は岩手大学正門前から約徒歩3分の所にある「上田二丁目」となります。

バス停：「上田二丁目」

- ・岩手県交通バス 駅上田線



乗車- 「盛岡駅行き」

下車- 「盛岡駅」

・岩手県北バス

バス停：「上田二丁目」

乗車- 「イオンモール盛岡南行き盛岡駅行き」

下車-盛岡駅口

○タクシー利用

盛岡駅から約 2km 約 10 分

○徒歩

盛岡駅から約 25 分

### キャンパスマップ



<http://www.iwate-u.ac.jp/campusannai/>

### 大会に関する問い合わせ先

〒020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目 18-8

岩手大学農学部森林科学科内

東北森林科学会 第21回大会運営委員会

事務局：伊藤 幸男 TEL & FAX 019-621-6280

E-mail : kikaku@tsfs.jp